

防犯青森

～令和6年冬号～

No.284

令和6年12月1日発行

公益社団法人 青森県防犯協会連合会
〒030-0801 青森市新町二丁目3番1号
TEL 017-777-5959 FAX 017-775-4211

12月12日(木)～12月31日(火)は
「年末特別警戒取締り」期間です



青森県警察 の活動重点

- 1 強盗事件等各種犯罪の未然防止及び街頭警戒活動の強化
- 2 飲酒運転の根絶に向けた取組の強化
- 3 暴力団排除活動等の積極的な推進
- 4 テロ等重大事案の未然防止



青森県警察では、日常生活の安全と安心を確保するため、犯罪や事故の抑止対策を強化する「年末特別警戒活動」を実施します。

警戒活動に対するご理解とご協力をお願いします。

12月12日(木)には、県内各地で一斉特別警戒活動が行われます。



年末の犯罪抑止対策

1 強盗対策

強盗などの被害に遭わないよう

<自宅> 外周の見通しを良くし、在宅中も鍵を掛ける

<店舗> 強盗模擬訓練の実施、店舗内外の見回りによる警戒
お客様への積極的な声掛け

<共通> 防犯カメラ、通報装置など防犯機器の整備・点検
など、**防犯体制の見直し・強化**をお願いします。



2 特殊詐欺対策

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害が幅広い世代に広がっています。特殊詐欺では特に**副業**に関連したサポート料名目や違約金名目での被害が多発しています。

「投資のためにアプリをインストールして」

「指示通りに振り込めばもうかる」というのは詐欺です!!

電話やメール、SNSでのお金の話は詐欺を疑い、家族や知人、警察に相談しましょう。



投資を始めるにはアプリをインストールしてください。私の言う通りに操作すればもうかります。○日にお金を振り込んでください。



3 「闇バイト」はアルバイトではなく、犯罪です!

犯罪実行者募集情報(いわゆる闇バイト)は、

○ XなどのSNSで「即金即日」「高額」など、「簡単、高収入」を強調する

○ シグナルやテレグラムといった匿名性の高いアプリに誘導して、

個人情報を送信させ、脅迫する

といった特徴があります。

犯罪に加担しないように、また加担し続けないように、勇気を出して警察に相談しましょう。警察はあなたを守ります。



青森県から暴力団を排除しよう

令和5年末現在、青森県内には約120人の暴力団組員等があり、様々な方法で県民生活や事業活動に食い込み、資金を得ようとしています。

このような暴力団を排除するため、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（暴力団対策法）」や「青森県暴力団排除条例」により、次の行為が禁止されています。

暴力団対策法で禁止されていること

- 暴力団員が飲食店等に対し、みかじめ料・用心棒代・シヨバ代などの名目で金銭を要求する行為
- 暴力団員が飲食店等に対し、業務用の物品や正月用品である門松、しめ縄、干支の置物などを購入するよう要求する行為
- 暴力団員が、公共料金、家賃、商品購入代金などの支払いの免除や猶予を要求する行為
- 暴力団員が事業者に対し、寄付金や賛助金等の名目で金銭を要求する行為
- 暴力団員が、クリーニングした衣類、購入した商品などに「欠陥がある」などと因縁をつけ、損害賠償の名目で金銭を要求する行為

青森県暴力団排除条例で禁止されていること

- 営業上のトラブルを抱えた事業者が、暴力団員にトラブルの対処を依頼し、その謝礼として現金を渡す行為
- 暴力団員がトラブル解決や用心棒代などの名目で、事業者から金品等の供与を受ける行為
- 暴力団員が自分が暴力団員であることを隠す目的で、他人の名義を利用する行為
- 暴力団員に自分の名義を利用させる行為
- 不動産業者が、暴力団事務所として使用されることを知りながら、暴力団員に物件を売却する行為
- 小学校等の施設周囲200メートル以内に、暴力団が新たに組事務所を設ける行為

暴力団追放三ない運動 プラスワン +1

暴力団を「恐れない」
恐れは「誤ったイメージから」 恐れることは暴力団を助長させる

暴力団に「金を出さない」
金が「腐れ縁の元」 暴力団を支援・容認することになる

暴力団を「利用しない」
全てを「金づるにする」 それが暴力団の姿勢です

プラスワン +1 **暴力団と「交際しない」**
交際は暴力団の活動を助長することになります 暴力団はあらゆる機会を捉って近づいてきます

**暴力団が恐れているのは、
暴力団を恐れないあなたの「勇気」なのです。**

このような禁止行為に該当するようなことがありましたら、お近くの警察署へご相談ください。

冬休み中の少年の非行・犯罪被害を防止しよう

まもなく子供たちが楽しみにしている冬休みが始まります。

クリスマス、お正月と楽しいイベントが続きますが、この時期は、冬休みという解放感や気の緩みから、生活リズムが乱れがちになり、不良行為や非行に走りやすく、SNSに起因して性被害を受けるなど、福祉犯の被害に遭うケースも心配されます。

子供たちの非行を見逃さず、犯罪被害に遭わないよう、地域の大人たちから「挨拶」という思いやりの一声を掛け、見守っていることを発信しましょう。



1 青森県内の少年非行概況 (令和6年9月末・暫定値)

区分	年別	令和5年 9月末(人)	令和6年 9月末(人)	増減 (人)
非 法 犯 罪	犯罪少年	64	67	+3
	触法少年	48	48	±0
	計	112	115	+3
特 別 法 犯	犯罪少年	20	20	±0
	触法少年	2	0	-2
計		22	20	-2
ぐ 犯 少 年 等	犯罪少年	0	3	+3
	不良行為少年	809	1,212	+403
合 計		943	1,350	+407



青森県内の令和6年9月末までの**非行少年等は1,350人で前年同期と比べ407人増加しました。**

不良行為少年の補導が大幅に増加しました。

刑法犯少年は「万引き」が24人で最多でした。(再犯者率15.7%)

不良行為少年は「喫煙」476人、「深夜はいかい」287人、「飲酒」207人の順に多かったです。

子供に関する相談は「少年サポートセンター」へ

		こどもはなやむな
青森少年サポートセンター	新町センター	☎0120-58-7867
	安方センター	☎017-776-7676
八戸少年サポートセンター		☎0178-22-7676
弘前少年サポートセンター		☎0172-35-7676

【電話】月～金 8:30～17:15 (土・日・祝日・年末年始を除く)

少年サポートメール

youngmail-587867@extra.ocn.ne.jp

受付：24時間受信/返信は2～3日後(土・日・祝日・年末年始を除く)

少年問題に関する専門的な知識や技能を持つ「少年補導職員」が問題に応じて、助言や面接指導、心のケアを継続的に行っています。

2 ペアレンタルコントロールとフィルタリングで子供を守ろう

令和5年中、全国でSNSの利用がきっかけで犯罪被害(児童ポルノ、児童買春、略取誘拐等)に遭った児童は1,665人で、このうち、フィルタリングの利用の有無が確認できた962人のうち、約9割がフィルタリングを利用していませんでした。

ペアレンタルコントロール → 子供が安全・安心にインターネットを利用できるように保護者が子供の使用する端末等に、**使用時間や見られるサイトの制限をかけるなどして、ネット利用環境を整える**ことです。

フィルタリング → 無料若しくは少額料金で利用できるサービスで、子供がスマートフォン等を利用する際に、うっかり、あるいは故意に**危険なサイトにアクセスしないようにコントロールしてくれる便利なサービス**です。

除排雪中の事故を防止しよう

1 令和5年度の雪害発生状況

発生件数 30件 30人（-84件 -83人） 死亡者3人（-7人）

発生要因等 雪下ろし中に屋根や梯子から転落した事故が最も多く、次いで屋根雪の落下による事故が多く発生しています。また、高齢者被害が多く発生しています。

2 除排雪中の事故を防止するため、次のことに気をつけましょう

雪下ろし中の転落事故防止

- 「命綱やヘルメットをつける」「滑り止めの付いた靴を履く」などをして転落防止に十分注意しましょう。
- 転落時に備え、屋根の下などには雪を残して作業をしましょう。
- 梯子の昇り降りは、梯子を確実に固定し、転落事故防止に十分注意しましょう。
- 除雪作業は、家族や近所の人にも声を掛けて、できるだけ複数で行うようにしましょう。また、体調が悪い時などは無理をしないようにしましょう。
- 軒下からの屋根の雪落としは、雪の下敷きにならないよう十分注意しましょう。
- 晴れの日は屋根の雪がゆるんでいるので、特に注意しましょう。



除雪機による事故防止

- 除雪機の点検や雪詰まりを取り除く時は、必ずエンジンを停止してから行いましょう。
- 作業中は周りに十分注意するとともに、人を近づけない措置をとりましょう。また、移動する際にも特に後進するときには後方や足下を確認するなど、自身や周囲の方に注意して作業しましょう。

初詣の雑踏事故等を防止しよう

初詣の参拝者による雑踏事故を防止するため、主催者や警察官等が整理・誘導に当たっています。事故に遭わないため、次の点に注意しましょう。

押し合い、割り込みはやめましょう

参道・拝殿前など、多くの人出で混雑が予想される場所での押し合いや割り込みは、大きな事故のきっかけとなる可能性があります。混雑が予想される場所では係員や警察官の誘導・指示に従いましょう。また、小さいお子さんが押されて転んだりしないように、保護者の方は十分に注意しましょう。

混雑する時間帯は避けましょう

初詣には、混雑する時間帯があります。小さいお子さんやお年寄りが一緒の場合は、混雑する時間を避けた方が安全です。

降雪に注意

階段等は、凍結や積雪などで滑りやすくなっているので、足下に注意しましょう。

交通事故防止

神社・お寺の周辺は非常に混み合います。天候によっては路面の凍結も考えられるため、事故防止には十分注意しましょう。また、路上駐車は交通渋滞を誘発するほか、救急車など緊急車両の通行の妨げとなります。駐車場等に駐車してから参拝しましょう。



八幡宮（弘前市）での警備状況（令和6年1月）

県防連ニュース

◆第71回青森県少年防犯弁論大会を開催

第71回青森県少年防犯弁論大会（青森県防犯協会連合会主催）は、9月26日に平川市立尾上中学校で西部大会、10月3日に十和田市立三本木中学校で東部大会を開催し、各地区から選抜された中学生代表が自分の思いを力強く発表しました。入賞者は次のとおりです。

[東部大会]

最優秀賞 三本木高校付属中学校 3年 今泉 七音さん
優秀賞 七戸町立七戸中学校 3年 ナー紗夢奏さん
奨励賞 八戸市立小中野中学校 3年 相馬 鈴花さん
南部町立福地中学校 3年 野田 朱莉さん



東部大会の入賞者の皆さん



西部大会の入賞者の皆さん

[西部大会]

最優秀賞 弘前市立東中学校 3年 佐藤 玲奈さん
優秀賞 鱒ヶ沢町立鱒ヶ沢中学校 3年 豊澤 仁美さん
奨励賞 五所川原市立五所川原第一中学校 3年 三上 恵生さん
平川市立平賀西中学校 3年 古川 宏気さん

弘前市立第三中学校 3年 小堀 和華さん
黒石市立黒石中学校 3年 工藤 心優さん



◆ 安全・安心まちづくり青森県民大会の開催

10月7日青森市の県民福祉プラザ県民ホールにおいて、「令和6年度安全・安心まちづくり青森県民大会」(県、県教委、県警本部、県防連主催)を開催しました。大会の冒頭で、防犯功労者、防犯功労団体及び功労ボランティア団体として、次の方々が表彰されました。心からお祝い申し上げます。



防犯栄誉金章の伝達

警察庁長官・全国防犯協会連合会会長連名表彰 (敬称略)

防犯栄誉金章 (1人) 小枝 秀子 (板柳地区)

防犯栄誉銀章 (1人) 谷川 昭治 (青森地区)

全国防犯協会連合会会長表彰 (敬称略)

防犯栄誉銅賞 (6人) 渡邊 久雄 (青森地区) 坂本 清武 (八戸地区) 漆畑 弘 (弘前地区)

福士 憲逸 (五所川原地区) 山田 洋一 (むつ地区) 工藤 岩三 (三戸地区)

功労ボランティア団体 (1団体) 稲垣まもる隊 (つがる市)

東北管区警察局長・東北防犯協会連絡協議会会長連名表彰 (敬称略)

防犯功労者 (9人) 赤坂 正則 (青森地区) 田中 俊夫 (八戸地区) 小山内 清 (弘前地区)

須郷 耕二 (五所川原地区) 佐々木弘幸 (むつ地区) 山本 桂子 (三戸地区)

和田 寿 (七戸地区) 風穴 喜悦 (五戸地区) 田中 芳子 (平内地区)

防犯功労団体 (2団体) 十和田市防犯協会四和支部 (十和田地区)
青葉防犯パトロール隊 (三沢地区)

青森県警察本部長・青森県防犯協会連合会会長連名表彰 (敬称略)

防犯功労者 (22人)

金枝 修 (青森地区)	中村 雍崇 (青森地区)	福原 寛 (青森地区)	坂本 修 (八戸地区)
田名部妙子 (八戸地区)	土岐 豊美 (八戸地区)	出町 政一 (弘前地区)	天童忠志郎 (弘前地区)
山田 民樹 (弘前地区)	小寺 良三 (五所川原地区)	今 カツ工 (五所川原地区)	伊沢 信輝 (十和田地区)
松村 茂 (十和田地区)	高橋 数馬 (三沢地区)	根岸 猛夫 (三沢地区)	猿谷 修平 (むつ地区)
清水目勝則 (野辺地地区)	田中 一義 (三戸地区)	姥名 勲 (七戸地区)	山本 忠道 (外ヶ浜地区)
川崎由希子 (五戸地区)	對馬 豊吉 (平内地区)		

防犯功労団体 (9団体) 青森地区防犯協会沖館支部 八戸地区連合防犯協会鮫地区防犯協会 弘前地区防犯協会東目屋支部 三沢市防犯協会古間木支部 西越地区防犯協会防犯女性部 (五戸地区) 八戸地区連合防犯協会桔梗野地区防犯協会 弘前地区防犯協会石川支部 十和田市防犯協会八郷支部 鱒ヶ沢地区防犯指導隊舞戸婦人部

◆ 各地区防犯協会等の活動状況

りんご盗難防止アップルパトロール出動式

弘前地区防犯指導隊・板柳地区防犯指導隊

9月24日弘前市りんご公園において出動式を実施し、弘前警察署長、弘前市長の挨拶に続いて、弘前地区防犯指導隊の副総隊長が決意宣言をして、パトカーや青色回転灯防犯車等が、警戒活動に出動しました。



りんご盗難防止パトロールの実施

鱒ヶ沢地区防犯指導隊

10月11日鱒ヶ沢町の鳴沢公民館前において盗難防止パトロールの出動式を実施した後、鱒ヶ沢警察署員とともに建石地区のりんご畑をパトロールし、作業中のりんご農家などに対して広報チラシを配布しながら注意喚起を行いました。



自転車防犯登録

自転車防犯登録は、法律によって義務付けられています。防犯登録することにより自転車盗難の防止効果とともに自転車の被害回復に役立っています。



青森県防犯協会連合会では賛助会員を募集しています

公益社団法人青森県防犯協会連合会は、犯罪のない明るく住みよい社会を実現するため、防犯意識の啓発等の事業に取り組んでいます。

この趣旨にご賛同、ご支援をいただける団体及び個人の賛助会員を募集しております。

年会費 団体101万円、個人105千円(複数口の加入も可能です)

お問い合わせ先 公益社団法人 青森県防犯協会連合会事務局
電話 017-777-5959 ✉ aokenbouren@snow.ocn.ne.jp

公益社団法人
青森県防犯協会連合会
防犯賛助会員